



学校教育目標「心豊かに学び、共に明日の郷土を拓く、たくましい生徒」

今年度の重点「自律・創造・挑戦」

ひなげし



教育活動に関する
アンケート

令和7年 9月 4日

南富良野中学校

教育活動に関するアンケート（前期） 結果について

1学期末に実施した保護者・生徒アンケートの集計が終わりましたので、結果をお知らせいたします。
評価は、以下の基準（4点満点）で行っており、質問項目ごとに肯定的な回答の割合を算出しました。

4（青）：そう思う

3（水）：どちらかといえばそう思う

2（黄）：どちらかといえばそう思わない

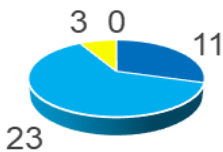
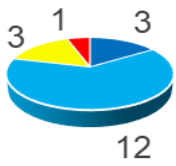
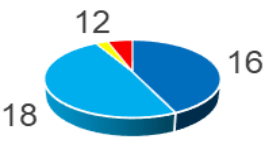
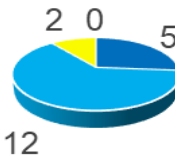
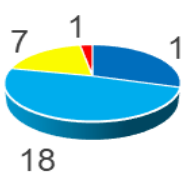
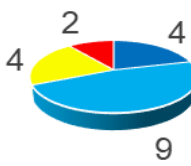
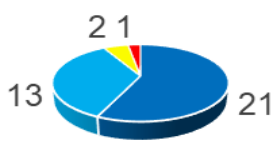
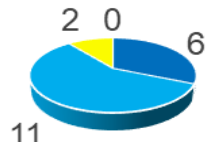
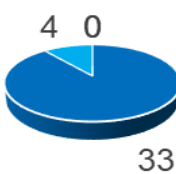
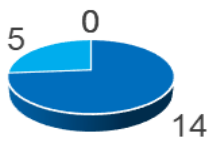
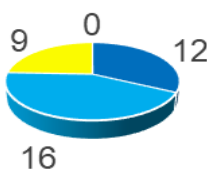
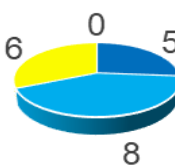
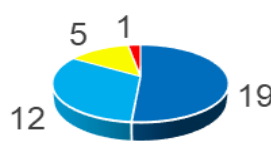
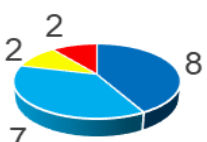
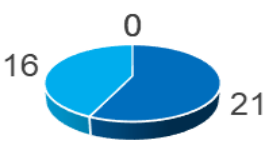
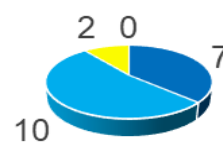
1（赤）：そう思わない

※質問11については「決めている」「決めていない」の二択としています

回収数（率） 生徒＝37/37（100%）、保護者＝19/33（58%）

円グラフの数字は人数

質問	生徒	肯定回答%	保護者	肯定回答%
[1.【自律】「自ら考え判断し主体的に行動する」ようになってきましたか]		92%		95%
[2.【創造】「協働しながら新しいものを創り出せる」ようになってきましたか]		89%		84%
[3.【挑戦】「目標をもち、実現のために努力する」ようになってきましたか]		89%		89%
[4.授業の内容はよくわかりますか]		95%		63%
[5.授業で、工夫して発表していますか]		81%		74%

質問	生徒	肯定回答%	保護者	肯定回答%
[6.課題の解決に向けて自分から取り組んでいますか]		92%		79%
[7.態度と姿勢を意識し、相手の伝えたいことを考えて聞こうとしていますか]		92%		89%
[8.家庭学習(放課後学習やeライブラリー、塾を含みます)の習慣が身につきましたか]		78%		68%
[9.学校内外であいさつをいつも心がけていますか]		92%		89%
[10.どんな理由があってもいじめはしてはいけないと思っていますか]		100%		100%
[11.TVやゲーム、スマホなどについてルールを決めていますか]		46%		63%
[12.起床・就寝時刻、TVやゲーム、スマホの使用時間など、生活リズムに気をつけていますか]		76%		68%
[13.自分の体力の状態(新体力テストの結果等)を知り、運動に親しんでいますか]		84%		79%
[14.学校行事、部活動や生徒会・委員会活動に進んで取り組み、満足できる活動になっていますか]		100%		89%

○その他、意見・要望があれば自由にご記入ください。

【生徒記述】

○もっと部活動の時間を長くしてほしい。

○嫌なことがあり先生に言っても全然対応がなくて「？」となった

部活動の時間については、負担軽減や熱中症対策の観点より、時間の制限や休養日の設定は全国的に必須になっています。

生徒に困ったことや悩みがあったとき、先生方はスピード感をもって組織的に動いていきます。これまでも先生方は親身になって動いてきたと思いますが、もしそのように全然対応がないと感じたのであれば、何か行き違いがあったのかもしれませんが、ぜひもう一度相談に行く、あるいは別の先生に話を聞いてもらってください。待っています。

【保護者記述】

○テスト勉強の範囲がわかっているのに、テスト勉強が全く間に合っていない。自分で範囲を把握して、計画的に勉強することができていません。そもそも日々の復習をやっていない様なので、授業の内容がわかってないと思います...後々困るのは自分だからコツコツやるように伝えてはいますし、わからないことは先生や友達に聞いて来なさいと伝えていますが、危機感がないせいか結果が悪くてもヤバいと感じてる様子もなく...勉強がすごくできて欲しいわけではなく、ある程度の点数で良いと思っていますが、私が思っているよりかなりかなり低くてとても心配です。

○テストでの点数や、本人と会話の中でなかなか積極的に先生にわからないことを自ら聞きに行きにくい様子を感じて、そのまま理解しきれないままになっているのではないのかと思っています。

○授業内容について、自宅学習でつまづいていたため、親から教えると「そういうことか」と理解することが多く、つまづくポイントも基礎的なところでつまづいているため、少し不安を感じている。家庭学習は部活があるため毎日でなく、イベント等もあるため、そこから習慣が崩れがちになる。授業内容理解について、一学年に4名程度の教員が配置されているが、それでも授業は専任制で、2名以上の教員が対応する機会は増えないのかと思う。せめて、国数英の基礎的理解にかかわる授業は2名以上で対応してほしい。

「4. 授業の内容はよくわかりますか」「8. 家庭学習（放課後学習やeライブラリ、塾を含みます）の習慣が身についてきましたか」に関して、生徒の回答と保護者の回答に乖離が見られ、また、上記3件の記述が寄せられました。生徒よりも保護者の方が危機感をもっているようです。これまでも、数学と英語の授業については、T T 指導や、2グループに分けての習熟度別指導を行っていますが、だれ一人取り残さない学習指導を目指し、本校では次の手立てを打っていきます。

（1）リーディングスキルテスト（RST）の活用

生徒一人ひとりの読解力の実態を把握します。読解力は全ての基礎力であり、どの教科においても、さらには仕事や日常生活でも必要とされる力です。読解力を段階的に向上させることで、教科書や授業内容の理解を促し、基礎的な知識の定着を図ることができます。RSTの結

果をもとに、個別指導や支援教材の活用、授業改善にもつなげていきます。R S Tは2学期早々に実施します。

（２）南富中寺子屋の活用

家庭学習の習慣化を助けるために、放課後に自主学習できる環境を開放し、学習の場を提供することで、生徒の自学のきっかけをつくっていきます。eライブラリは自主学習のツールとして優れています。eライブラリの活用を推進し、また、タブレットやP Cを使った個別学習の機会を増やすことで、一人でも学習できる力を育んでいきます。南富中寺子屋は2学期から開設しましたので、自ら学ぶ力に課題があると感じられるお子様には、ぜひご家庭で話題に取り上げ、参加を勧めてください。家庭学習の定着は難しい事です。ご家庭で進学について、また、将来就きたい職業等の具体的な話をしていただくと、お子様発信の目標ができ、学習への動機付けができます。お子様を中心にお話をしていただければ幸いです。

（３）学習支援員の活用

学校としても手厚い学習支援が望ましいと考えています。来年度の活用に向け、町費支援員配置の要望を行っていきます。

【保護者記述】

- 帰宅してからの生活のリズムが整わず、ダラダラとしている傾向があります。
- 自転車のヘルメットの着用について 毎年、お願いしていますが、子どもたちの命を守るために、学校として「推奨」ではなく、「義務」としていただくよう検討お願いします。新聞で、オホーツク管内では、 中学校 42 校中 37 校が着用を義務化しているという記事を見ました。 南富良野中学校は義務化できないのに、 義務化している中学校とは何か違うのでしょうか？

「12. 起床・就寝時刻、T Vやゲーム、スマホの使用時間など、生活リズムに気をつけていますか」の項目がやや低い結果となりました。質問11が原因と考えられ、本来ご家庭で指導すべきことですが、家庭学習を習慣づけることと関連して学校としても以下のように手立てを打っていきます。

（１）生活リズムチェックシートの活用

昨年度は生活リズムに関する講話や「生活リズムチェックシート」の活動を行いました。その後、どの程度改善されたかの検証までは至りませんでした。夏休み明けのこのタイミングで、記録⇒検証⇒改善 のサイクルとなるよう策を講じます。

（２）ネットモラル指導

一般的にスマホの利用が生活習慣に悪影響を与えているケースは多いものととらえています。また、ルールの無い中での使用については、SNSトラブルにもつながるので啓発が必要です。実際に昨年度は多くの生徒同士のトラブルがグループLINEで起きています。『SNS教室』等で正しい使い方やリスクを理解させ、コミュニケーションスキルの向上を図る機会を設けていきます。

ヘルメット着用については、現在では「努力義務」となっています。義務化するとヘルメットをしない生徒は自転車登校を禁ずることになります。義務化している学校については、自治体の方針を受けて義務化に踏み切った学校がほとんどと認識しています。また、そのような自治体では、住民に対して、贈呈があったり、購入にあたって補助制度を導入していたりしてい

るものと考えられます。子どもの安全に関わることで、中学校としては着用の呼びかけはしていきます。望ましいのは、生徒が主体的に考え判断し、自ら着用しようとする姿であり、学校としては、そのような資質・能力を身に付けさせていきたいと考えています。

ぜひ、ご家庭でも、ヘルメットを持たせているのなら着用の意味について、ヘルメットをお持ちでないご家庭についても自転車の安全な使用について、よくお子様と話し合ってください。よろしくお願いいたします。

【保護者記述】

- 遠足について 今年度から開始になったのはどうしてですか？理由と経緯を教えてください。7月の実施は熱中症の観点やお弁当の管理が大変なため、次年度以降、実施時期のご検討をお願いします。
- 個人面談について 11月ではなく、もっと早い時期にお願いしたいです。担任の先生が赴任されたばかりで、相談したいことや聞きたいことがあっても、ほぼ話したことがなかったので、電話をするのをためらってしまうことがありました。学級や子どもの様子がわかってきた時期(1学期後半など)に希望者だけでいいので面談をしていただきたいです。先生に負担をおかけしてしまいましたが、ご検討をお願いします。

今年度から遠足を実施した理由・経緯は、以下の2点です。

(1) 昨年度の学校評価において、1年生の生徒から「遠足をやりたかった」との意見が寄せられたこと。2年生は宿泊学習、3年生は修学旅行といった旅行・宿泊を伴う行事がある一方で、1年生にはそのような行事がないという現状を受けた声でした。

(2) 1年生は、他の学年(特に3年生)に比べて年間の授業日数に余裕があり、新たに旅行・集団宿泊的行事を導入できる見通しが立ったこと。

昨年度の年度末反省で検討した結果、「集団での活動の計画や実践を通し、規律やマナーを体得させることや、自主性や思いやりの気持ち、協力する態度を育てる」ことをねらいとして実施することが、今求められている資質・能力の育成につながるという結論に至り本年度実施しました。なお、実施時期については、今年度の反省点(熱中症リスクやお弁当の管理など)を踏まえ、次年度以降、より適切な時期での実施を検討してまいります。

保護者との個人面談については、家庭訪問を廃止したことと関連して、保護者・子どものことをよく知る手立てとして必要と考えます。コロナ禍も落ち着いてきましたので、次年度は、各ご家庭のご都合やご希望により柔軟に対応できるよう、年度初めと年度途中の2回にわたって二者懇談の機会を設けます。いずれも参加は任意として計画しております。

【保護者記述】

○いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

○個人情報の管理について 南富良野小学校で、教員が学校のSDカードを私物化し、児童の個人情報の入ったそのSDカードを落とすという案件やテストを自宅に持ち帰って採点していたという話がありました。中学校においては同様のことはあるのでしょうか？また、個人情報の管理体制について教えてください。

○生徒の写真の管理について 教職員の個人のスマホで生徒の写真を撮ることはありますか？個人情報だけでなく、写真の管理についてもどのようにしているのか教えてください。最近、教員によるわいせつのニュースを耳にすることが多く、南富良野中学校の先生たちを信用していないとか疑っているわけではなく、保護者としては不安を抱かざるを得ない状況であることをご理解ください。

個人情報の管理、生徒の写真の管理について

中学校において同様のことはございません。SDカードの扱いはありませんし、成績等個人情報については原則校外への持ち出しはできません。校内ではセキュリティをかけ、関係者以外が情報源にアクセスできる環境にありません。なお、7月1日の文部科学省通知を受け、教師個人のスマートフォン等の私的な端末で児童生徒等を撮影することのないよう、また、学校所有等の端末で撮影する場合であっても児童生徒等の画像を管理職の許可なく学校外に持ち出すことのないよう、町内の4校すべてで徹底することになっています。

アンケートのご協力、ありがとうございました。1学期の教育活動を振り返り、一人一人の子どもたちの確実な成長に向けて、家庭・地域と力を合わせて努力していきたいと考えています。今後ともご協力をお願いいたします。